

<p>①広告主名 一般社団法人日本民俗学会</p>	<p>②著作物等のジャンル 言語の著作物</p>								
<p>③著作物等の概要 日本民俗学会の会誌『日本民俗学』1号～250号に掲載された論文等（著者等は詳細情報参照）</p>									
<p>④連絡先</p> <table border="0"> <tr> <td>社名 一般社団法人日本民俗学会</td> <td>担当者名 事務局 松井 睦</td> </tr> <tr> <td>住所 東京都文京区湯島 4-12-3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>TEL 03-5815-2265</td> <td>FAX 03-5815-2265</td> </tr> <tr> <td>E-mail folklore@post.nifty.jp</td> <td></td> </tr> </table>		社名 一般社団法人日本民俗学会	担当者名 事務局 松井 睦	住所 東京都文京区湯島 4-12-3		TEL 03-5815-2265	FAX 03-5815-2265	E-mail folklore@post.nifty.jp	
社名 一般社団法人日本民俗学会	担当者名 事務局 松井 睦								
住所 東京都文京区湯島 4-12-3									
TEL 03-5815-2265	FAX 03-5815-2265								
E-mail folklore@post.nifty.jp									
<p>⑤詳細</p> <p>日本民俗学会の会誌『日本民俗学』1号～250号をPDF化し、DVDに収録したものを会員に配布する計画をたてているが、その前提として、掲載された論文、研究ノート、報告、書評等が、日本民俗学会に属するということの同意を得る必要がある。既に大半の同意を得ているが、308名の方々の連絡先が不明で同意を得ることができていない。</p> <p>308名の著作物の名前、判明している情報は以下の別紙の一覧表参照。</p> <p>著作権者の連絡先をご存知の方は、上記連絡先までご連絡くださいますようお願いいたします。</p>									

# 別紙

著者数	掲載点数	著者	号数	区分	タイトル	備考
1	1	相葉伸	10	論説	上州奥多野の民俗(抄)	
1	2	相葉伸	21	論説	洪水圏の信仰習俗 一群馬県邑楽郡板倉町一	
2	3	青木重孝	14	論説・報告	木地屋本山ノート(一)	
3	4	秋田忠俊	90	地方別調査研究の現況	愛媛県	
4	5	浅井易	220	研究ノート	近代とタビ(旅)-沖縄の人々の移動の研究への新たな視角-	
5	6	浅賀千里	56	報告	里芋の食習について	
6	7	浅川滋男	208	書評	森隆夫『住居空間の祭祀と儀礼』	
7	8	朝倉重徳	45	論説	風祭	
8	9	阿部恵久子	16	論説・報告	地藏と子安神信仰	
9	10	荒松憲昭	150	論説・報告	線刻絵画の考察	
10	11	有馬英子	96	論説と報告	薩摩大隅の運定め話	
11	12	飯田真理子	103	論説と報告	飛騨川下流域における山の神の祭祀	
12	13	井伊美紀子	237	書誌紹介	石井正己監修『遠野物語辞典』	
13	14	五十嵐典夫	29	論説	境の明神について	
14	15	伊川公司	29	論説	横浜市の浦島伝説	
15	16	石井恭介	11	報告	八朔に就いて	
16	17	石井奈緒	187	研究ノート	隠居慣行と身分階層制-御蔵島と対馬の比較から-	
17	18	石川純一郎	68	論説	口寄せ巫女 一岩手県二戸地方におけるイタコサン of 生態と伝承-	
17	19	石川純一郎	77	論説と報告	民間狩猟の一形態 一奥会津南郷村における狩人の生態と伝承	
17	20	石川純一郎	89	論説と報告	マタギ文書瞥見 一ニ(けものへんに又に鬼)秘伝の事-	
17	21	石川純一郎	126	書評	安藤紫香『会津における高倉宮以仁王-貴人流寓伝説の古里をたどって-』	
17	22	石川純一郎	141	書評	田辺悟『伊豆相模の民具』	
17	23	石川純一郎	165	論説・報告	焼畑農耕の生産儀礼-土佐旧横山村の場合-	
17	24	石川純一郎	172	書評	大林太良他編『関越吾博士米寿記念論文集民間説話の研究日本と世界』日本と世界』	
17	25	石川純一郎	178	書評	川田順造・徳丸吉彦編『口頭伝承の比較研究1』、川田順造・拓植元一編『口頭伝承の比較研究2』、川田順造・山本吉左右編『口頭伝承の比較研究2』、川田順造・山本吉左右編『口頭伝承の比較研究3』、川田順造・野村純一編『口頭伝承の比較研究4』	
17	26	石川純一郎	215	書評	橋礼吉『白山麓の焼畑農耕-その民俗学的生態誌-』	
18	27	石崎直義	38	論説	北陸に残る「虫送り」習俗考	
19	28	石沢祐子	189	研究ノート	産育儀礼における禁忌について-出産を中心として-	
20	29	石田哲弥	222	研究ノート	道祖神の造立と形態-その変遷過程を中心として-	
21	30	石山宣昭	107	論説と報告	米福粟福小考	
22	31	市場直次郎	107	地方別調査研究の現況	福岡県	
23	32	市原輝士	14	論説・報告	正月の食事とカイツリ	
23	33	市原輝士	57	報告	讃岐漆芸の技術伝承について	
23	34	市原輝士	70	地方別調査研究の現況	香川県	
24	35	伊藤曙覧	7	報告	岩見重太郎の伝承	
24	36	伊藤曙覧	11	報告	昔話と説教僧	
24	37	伊藤曙覧	65	報告	越中の古代神	
24	38	伊藤曙覧	75	地方別調査研究の現況	富山県	
24	39	伊藤曙覧	104	論説と報告	越中の流れ灌頂	
24	40	伊藤曙覧	116	論説・報告	越中本江の阿弥陀堂祭	
25	41	伊藤幹治	5	報告	徳之島の稲作行事と聖地信仰	
25	42	伊藤幹治	18	論説・報告	宝島の宗教儀礼の諸相	
26	43	伊藤清司	224	書評	藤森裕治『死と豊穡の民俗文化』	

著者数	掲載点数	著者	号数	区分	タイトル	備考
27	44	伊東宏	59	報告	人骨改葬を伴う愛知県渥美町(高木)と旭町(浅谷)の両墓制	
28	45	井上浩	122	特集 社会科と民俗学	浦和高校での民俗学	
29	46	今井善一郎	10	書評	石塚尊俊『日本の憑きもの』について	
30	47	入江湄	127	論説・報告	長崎竹ん芸雑考	
30	48	入江湄	147	論説・報告	ムケゼックの系譜	
30	49	入江湄	162	論説・報告	長崎県の須古踊考	
30	50	入江湄	175	研究ノート・調査報告	田結浮立の考察	
30	51	入江湄	184	研究ノート	長崎クンチの探求	
31	52	岩田英彬	132	論説・報告	狸-小神としての存在-	
32	53	岩田勝	130	論説・報告	宝永期における荒神のいわれ	
32	54	岩田勝	139	論説・報告	神楽事における託宣型と悪霊強制型	
32	55	岩田勝	151	書評	牛尾三千夫『続美しい村-民俗探訪記-』-民俗探訪記-』	
33	56	岩淵健持	189	研究ノート	農場を基盤とした開拓村落の成り立ちと住民組織-雨竜町・妹背牛町を例として-	
34	57	上野勇	3	論説	利根のオコジョ	
35	58	牛尾三千夫	2	論説	神楽に於ける託宣の方式に就いて	
35	59	牛尾三千夫	9	論説	田唄に於けるいやおろしとうたづまの問題	
36	60	打江寿子	107	論説と報告	コト八日	
37	61	内盛カツ	5	報告	沖縄竹富島の話(一)	
37	62	内盛カツ	6	報告	沖縄竹富島の話(二)	
38	63	内盛唯夫	5	報告	沖縄竹富島の話(一)	
38	64	内盛唯夫	6	報告	沖縄竹富島の話(二)	
39	65	内山清美	71	報告	静岡県磐田郡豊岡村下神増の年中行事	
40	66	宇野しのぶ	191	研究ノート	高知における初誕生儀礼の意味	
41	67	漆間元三	135	論説・報告	振茶の習俗とその周辺	
42	68	江田絹子	40	論説	津軽のゴミソ	
42	69	江田絹子	44	報告	東北の小正月	
42	70	江田絹子	52	報告	青森県下北郡東通村岩屋の青年議会(青年会)	
43	71	江端義夫	119	論説・報告	地形改新にともなう地名語彙伝承の変容-広島県佐伯郡旧五日市町皆賀のばあい-	
44	72	恵原義盛	113	特集 民俗誌	民俗誌私見	
45	73	江馬三枝子	4	報告	白川村とその周辺の婚姻	
46	74	遠藤二郎	82	論説と報告	中国の農諺	
46	75	遠藤二郎	169	研究ノート・調査報告	熟語「風邪」の所見をめぐって	
47	76	老泉俊樹	163	論説・報告	村落組織の構造と機能-鹿児島県加治木町木田の研究-	
48	77	及川勝穂	10	報告	附馬牛東禅寺の伝説	
49	78	大木伸一	49	報告	モスクワ滞在メモから	
49	79	大木伸一	60	書誌紹介	エヌ・ベ・ノビコフ『ソ連民俗学者と現代』	
50	80	大越勝秋	11	論説	和泉の寺座の類型	
50	81	大越勝秋	14	論説・報告	和泉南部の庚申信仰 -庚申講及び堂塔の分布	
50	82	大越勝秋	16	論説・報告	和泉の山村の正月行事	
50	83	大越勝秋	94	論説と報告	阪南町における子捨ての風習	
51	84	大迫徳行	70	地方別調査研究の現況	福島県	
51	85	大迫徳行	233		追悼・和田文夫氏	
52	86	大島襄二	137	書評	千葉徳爾『日本民俗風土論』	
53	87	大館右喜	26	論説	砂丘新田の民俗	
54	88	大谷忠雄	17	論説・報告	横浜市北部の富士講	
55	89	大谷昌子	45	論説	民間療法の一考察 -神送りについて	
56	90	太田道子	123	特集 折口信夫の民俗学	稗食の名残り	
57	91	大塚博夫	90	論説と報告	小地名としての川筋名の考察 -神奈川県中津川上流域の場合-	

著者数	掲載点数	著者	号数	区分	タイトル	備考
57	92	大塚博夫	169	研究ノート・調査報告	相州半原における八丁撚糸機-その制作と構造について-	
58	93	大藤時彦	55	報告	新村出先生を憶う	
58	94	大藤時彦	59	報告	石田英一郎君のこと	
58	95	大藤時彦	106	特集 民俗博物館	民俗博物館に対する希望	
58	96	大藤時彦	145	その他	最上孝敬氏を悼む	
59	97	大藤ゆき	6	論説	諺の教育的役割について	
59	98	大藤ゆき	114	特集 養子慣行	幼少年期の仮親	
59	99	大藤ゆき	126	書評	原ひろ子『子どもの文化人類学』	
59	100	大藤ゆき	145	書評	谷川健一・西山やよい『産屋の民俗-若狭湾における産屋の聞書-』	
59	101	大藤ゆき	154	特集 死者をめぐる民俗 -岡山山年会シンポジウムに向け	女中ミタテ	
59	102	大藤ゆき	208	研究ノート	柳田国男と女の会(女性民俗学研究会)(一)-日本民俗学史の一側面-	
60	103	大庭良美	113	特集 民俗誌	島根の民俗誌	
61	104	大貫英明	167	書評	『日本民俗文化大系1風土と文化-日本列島の位相-』	
62	105	大林太良	30	書評と紹介	伊藤幹治『稲作儀礼の類型的研究』	
63	106	大森志郎	12	論説	八岐の大蛇をたずねて(一)	
63	107	大森志郎	13	論説・報告	八岐の大蛇をたずねて(二)	
64	108	大森義憲	6	報告	吉田の御師の資料	山梨県の民俗学者
64	109	大森義憲	8	論説	山梨の山村資料	
64	110	大森義憲	15	論説・報告	無縁仏の祭祀に関連して	
64	111	大森義憲	18	論説・報告	古道と山上の社	
65	112	大山了己	197	論文	音楽からみた八重山の海辺社会-鳩間島のプーリを中心に-	
65	113	大山了己	202	論文	八重山の民俗音楽に見られる自然環境の認識-黒島のユンタ、ジラバ、アヨーを中心にして-	
66	114	岡井球美子	163	論説・報告	食の伝承-正月雑煮の慣習からみた岡山県食習俗の特徴と地域性-	
67	115	岡谷公二	141	論説・報告	柳田国男とアナトール・フランス	
68	116	岡義重	13	論説・報告	木俣神	
69	117	小川徹	24	論説・報告	南西諸島のキナ地名	
69	118	小川徹	57	論説	民家型式の系譜 試論	
69	119	小川徹	60	特集 民俗学の方法論	周圏論に対するコメント	
69	120	小川徹	78	論説と報告	産井の継承 -北部沖縄の事例から-	
70	121	奥野広隆	84	論説と報告	熊本県下祭礼の比較研究	
70	122	奥野広隆	92	地方別調査研究の現況	熊本県	
70	123	奥野広隆	105	論説と報告	山の神信仰の問題点 -熊本県の山の神信仰を中心とした-	
70	124	奥野広隆	126	論説・報告	山の神祭祀における「ムラ内神」的諸様相-熊本県八代郡坂本村市の俣-	
70	125	奥野広隆	130	論説・報告	山の神・田の神去来のこと-熊本県芦北地方-事例の再検討-	
70	126	奥野広隆	131	論説・報告	オロ漁-熊本県の原始川漁法-	
70	127	奥野広隆	139	論説・報告	熊本県南部の鍬入れ	
70	128	奥野広隆	151	論説・報告	七夕の綱張り行事-熊本県南部の特殊な分布-	
70	129	奥野広隆	184	調査報告	球磨地方の山の神祭祀-熊本県球磨郡水上村板木の事例報告-	
71	130	奥村幸雄	94	論説と報告	婚姻習俗における若衆組の役割 -山形県置賜地方の場合-	
71	131	奥村幸雄	114	特集 養子慣行	労働力からみた家督相続の実態-山形県置賜地方の場合-	
72	132	小倉学	7	論説	能登千路の金魚振売商と地蔵尊	
72	133	小倉学	13	論説・報告	加賀能登の稲荷祭 -宇賀祭について-	
72	134	小倉学	16	論説・報告	白山山麓白峰地方のアカシモン遊びについて	
72	135	小倉学	62	論説	片目の魚伝説考 -加賀・能登を中心として-	
72	136	小倉学	72	地方別調査研究の現況	石川県	
72	137	小倉学	134	論説・報告	能登半島における祭祀	
73	138	尾崎彩子	207	研究ノート	洗骨から火葬への移行にみられる死生観-沖縄県国頭郡大宜味村宇喜女嘉の事例より-	

著者数	掲載点数	著者	号数	区分	タイトル	備考
74	139	小野重朗	1	論説	薩摩半島の民家の構造と家の神(一)	
74	140	小野重朗	2	論説	薩摩半島の民家の構造と家の神(二)	
74	141	小野重朗	3	論説	薩摩半島の民家の構造と家の神(三)	
74	142	小野重朗	8	論説	大隅のネブイハナシ	
74	143	小野重朗	12	論説	粟のトキー 鹿児島の畑作儀礼ー	
74	144	小野重朗	17	論説・報告	太鼓踊小論	
74	145	小野重朗	18	論説・報告	鹿児島の盆の火	
74	146	小野重朗	26	論説	竜神の去来	
74	147	小野重朗	29	論説	民家の構造と周囲論	
74	148	小野重朗	34	論説	南九州の正月仕事始め儀礼ー山ノ神信仰の展開ー	
74	149	小野重朗	41	論説	南九州のヤブサ神	
74	150	小野重朗	56	論説	緞入れ小論ー畑作儀礼としての大正月	
74	151	小野重朗	60	特集 民俗学の方法論	実践的周囲論を	
74	152	小野重朗	71	論説	肉と餅との連続ー供儀儀礼についてー	
74	153	小野重朗	78	論説と報告	正月の構造	
74	154	小野重朗	93	論説と報告	河童の系譜と山の神	
74	155	小野重朗	101	論説と報告	大工神のおとずれ	
74	156	小野重朗	107	論説と報告	霜月収穫祭小論ー大根・芋・稲のかかわりー	
74	157	小野重朗	110	論説報告	原始川漁法としてのハジとヒビ	
74	158	小野重朗	114	特集 養子慣行	薩摩の山村にみる養子慣行	
74	159	小野重朗	120	論説・報告	コトとその周囲	
74	160	小野重朗	121	論説・報告	民俗地図による地域研究	
74	161	小野重朗	126	書評	池浩三『祭儀の空間』	
74	162	小野重朗	130	論説・報告	夏正月と大隅の民俗	
74	163	小野重朗	133	論説・報告	山の神の地域性	
74	164	小野重朗	137	論説・報告	潮石・水石儀礼ー石のおかず考ー	
74	165	小野重朗	143	論説・報告	産育儀礼にみる試練と命名	
74	166	小野重朗	153	論説・報告	ホダレヒキ系年占と周囲論	
74	167	小野重朗	200	I 日本民俗学の回顧と展望	民俗の周囲構造ー南九州にてー	
75	168	片茂永	183	論文	韓国の仏教民俗と「火」ー燃燈・八閩行事を中心にー	
76	169	片山留美	183	研究ノート・調査報告	高知県における仮親の習俗	
77	170	勝田至	143	論説・報告	修験者の妻帯起源伝承をめぐってー昔話「夫婦の因縁」の中世的展開ー	
78	171	加藤章一	128	論説・報告	神佛分離と御嶽信仰	
79	172	金井典美	116	論説・報告	中世諏訪の御狩祭ー年中四度の狩獵神事の性格ー	
80	173	金森理江	138	奄美大島字検村芦検調査報告	葬制にみる家族・親族	
81	174	亀山慶一	22	論説・報告	湯西川の産育習俗断片	
81	175	亀山慶一	26	報告	湯西川の産育習俗断片ー栃木県塩谷郡栗山村ー	
81	176	亀山慶一	50	報告	平群島の民俗(上)	
81	177	亀山慶一	51	報告	平群島の民俗(下)	
81	178	亀山慶一	58	報告	静岡県磐田郡佐久間町福沢の両墓制	
81	179	亀山慶一	60	特集 民俗学の方法論	これまでの文献資料と民俗資料に対する考え方	
81	180	亀山慶一	63	報告	八王子市堀之内の通過儀礼	
81	181	亀山慶一	73	通説検討	漁にまつわる産忌について	
81	182	亀山慶一	109	論説報告	日韓漁撈習俗の比較をめぐって	
81	183	亀山慶一	122	論説・報告	韓国における「船に祀る神」についてのメモ	
81	184	亀山慶一	127	論説・報告	水死者の魂呼び(ノッコンゲンダ)	
81	185	亀山慶一	127	論説・報告	韓国船城隍追補	
82	186	河岡武春	99	論説と報告	洪沢敬三と釜と足半	

著者数	掲載点数	著者	号数	区分	タイトル	備考
83	187	河上一雄	22	論説・報告	北飛驒における若連中の一様相 ー岐阜県吉城郡神岡町・上宝村ー	
83	188	河上一雄	56	論説	栽培植物禁忌研究への予備的考察	
83	189	河上一雄	60	特集 民俗学の方法論	重出立証法についての私見	
84	190	川上迪彦	224	書評	石塚尊俊『出雲国神社史の研究』	
85	191	川崎晃稔	151	論説・報告	南九州のエビス神	
86	192	川名興	168	論説・報告	植物の方言名にみる命名の民俗学的考察	
87	193	川端豊彦	5	報告	最近のドイツ民俗学関係書目	元西郊民俗談話会会員
87	194	川端豊彦	17	論説・報告	戦後ドイツの昔話関係書目	
87	195	川端豊彦	44	報告	ドイツ見学 ー博物館のことなどー	
87	196	川端豊彦	60	書誌紹介	ロルフ・クローツ『民俗学』	
88	197	川本静江	39	報告	伊豆日金山の信仰	
89	198	神田三亀男	126	論説・報告	瀬戸内段々畑の民俗	
90	199	岸田定雄	155	論説・報告	十津川村五百瀬小松氏の出自-木地衆の出-	
90	200	岸田定雄	163	論説・報告	大和の飢饉-天保餓死者と救荒食物のことなど-	
90	201	岸田定雄	184	調査報告	子がえしの絵馬	
90	202	岸田定雄	199	研究ノート	旧大和郡山藩士宅の生活	
91	203	北原真知子	13	論説・報告	復座形成の一つの過程 ー吸収についてー	
92	204	北見俊夫	5	報告	奄美大島の先祖祭	元筑波大学教員
92	205	北見俊夫	13	論説・報告	奥能登民俗拾遺(一)	
92	206	北見俊夫	14	論説・報告	奥能登民俗拾遺(二)	
92	207	北見俊夫	16	論説・報告	奥能登民俗拾遺(三)	
92	208	北見俊夫	35	論説	社会経済史学と民俗学 ーとくに交通・交易史との関係ー	
92	209	北見俊夫	70	論説	海上の信仰	
92	210	北見俊夫	116	論説・報告	川と民俗文化	
92	211	北見俊夫	122	特集 社会科と民俗学	民俗学教育の一試論	
92	212	北見俊夫	155	書評	鹿野政直『近代日本の民間学』	
92	213	北見俊夫	157-158	書評	『岩槻市史民俗史料編』	
92	214	北見俊夫	177	書評	九学会連合日本の沿岸文化調査委員会編『日本の沿岸文化』	
92	215	北見俊夫	178	書評	L・クレツェンバッハー(河野真訳)『民衆バロックと郷土-南東アルプス文化史紀行-』	
93	216	木下之浩	77	地方別調査研究の現況	佐賀県	
94	217	木村龍生	125	論説・報告	コウチュウの構造と機能-稲城市旧坂浜村於部屋を例として-	
95	218	木村博	54	報告	「竹の実異変」の資料	元西郊民俗談話会会員
95	219	木村博	82	論説と報告	「燕」(ツバクラ)の伝承 ーそのミサキ的性格ー	
95	220	木村博	101	論説と報告	養蚕守護神としての虚空蔵菩薩	
95	221	木村博	104	論説と報告	近世における石工集団 ー「高遠石工」をめぐってー	
95	222	木村博	117	論説・報告	「風」に関する伝承と呪法	
95	223	木村博	127	論説・報告	第六天信仰の展開	
95	224	木村博	153	論説・報告	仏陀(釈尊)の復活-「涅槃会」と「佛誕会」とを結ぶ民俗-	
95	225	木村博	201	研究ノート	伊豆の「海士」-伊東市八幡野における「カツキ想仲間」その他-	
95	226	木村博	218	フォーラム 資料と短信	「海士中」によって建てられた「海神」碑-伊豆における最後(?)の「海士」資料-	
95	227	木村博	231	フォーラム 回顧と展望-民俗学会創設のころ(3)(4)	ー地方会員として	
96	228	清田マツ(記)	88	論説と報告	老媪随神記	
97	229	クリスティナ・カミニスカ	181	論文	民俗学の立場からみる樹木-木の霊をめぐって-	
98	230	桑田敦子	150	論説・報告	地方小都市における団地のつきあい関係-熊本県人吉市鶴田団地の事例-	
99	231	桑谷正道	68	地方別調査研究の現況	岐阜県	
100	232	小池長之	13	論説・報告	雷の話	
100	233	小池長之	45	論説	自然への思惟	

著者数	掲載点数	著者	号数	区分	タイトル	備考
101	234	小泉威士	137	論説・報告	民間伝承と史実-坂上田村麻呂將軍の伝説と史実を中心として-	
101	235	小泉威士	155	論説・報告	南部地方の禁忌にみる諸相と変化-神と人と馬との関連世界において-	
102	236	国分直一	19	論説・報告	双分社会から四分社会へ - 蓋井島の「山」の組の形成 -	
102	237	国分直一	58	論説	わが先史古代の複葬とその伝統 - 移葬型と移葬略化型をめぐって -	
102	238	国分直一	152	論説・報告	鳥取県淀江町出土弥生式土器の線刻画をめぐって-荒松憲昭氏の批判に答える-	
102	239	国分直一	200	I 日本民俗学の回顧と展望	民俗学と考古学	
103	240	小島弘義	110	論説報告	相模川水系の川漁	
104	241	木立英世	10	報告	市江祭について	
105	242	小都勇二	65	報告	“代掻草紙”について - 広島県高田郡地方 -	
106	243	後藤淑	144	書評	新井恒易『農と田遊びの研究上・下』	
107	244	後藤捷一	15	論説・報告	正藍染の一考察	
108	245	小花波平六	21	論説	庚申信仰研究の今後の課題 - 『庚申信仰の研究』公刊によせて -	
109	246	小林梅次	47	報告	東京近郊の祭ばやし	
109	247	小林梅次	80	論説と報告	関東の草屋根ふき	
109	248	小林梅次	123	特集 折口信夫の民俗学	関西の草屋根ふき	
109	249	小林梅次	126	書評	溝口歌子・小林昌人『民家巡礼東日本篇』	
109	250	小林梅次	137	書評	藤沢市史編さん委員会編『藤沢市史第七巻・民俗編』	
109	251	小林梅次	148	特集 日本民俗学の研究動向 昭和56・57年	衣食住	
109	252	小林梅次	170	書評	女性民俗研究会編『軌跡と変容』- 瀬川清子の足あとを追う -	
110	253	小林文夫	7	報告	芳賀慶明と菅江真澄	
110	254	小林文夫	29	論説	二戸地方の「隠し念仏」	
110	255	小林文夫	34	報告	陸中狐禅寺の正月行事	
111	256	小松勝助	161	論説・報告	両墓制の新資料-長崎県上県郡上対馬町一重-	
112	257	今野圓助	93	その他	名誉会員 小井川潤次郎氏を悼む	
113	258	金野啓史	205	研究ノート	子安信仰の一考察-福島県大沼郡金山町大志の事例から-	
114	259	斎藤京子	52	報告	宮城県下における厄年 - 主として気仙沼市・本吉郡を中心として -	
115	260	斎藤修平	161	書評	泉房子『かしの系譜-宮崎と九州の人形芝居-』	
116	261	斎藤槻堂	66	地方別調査研究の現況	福井県	
117	262	坂井洲二	77	論説と報告	西ドイツの民俗学における新しい動向	
117	263	坂井洲二	188	研究ノート	改革後のドイツ民俗学について-パウジンガー教授に聞く-	
118	264	坂口一雄	81	地方別調査研究の現況	伊豆諸島	
119	265	崎原恒新	131	論説・報告	久高島とイザイホー	
120	266	佐久間惇一	36	論説	「滝谷村諸仕方書上帳」と現存の民俗	新潟県の民俗学者
120	267	佐久間惇一	113	特集 民俗誌	民俗誌のこども	
120	268	佐久間惇一	130	論説・報告	越後の昔話の来訪者伝承について	
120	269	佐久間惇一	141	書評	北見俊夫『川の文化』	
120	270	佐久間惇一	146	論説・報告	恙虫をめぐる信仰の諸相	
120	271	佐久間惇一	156	書評	野村純一『昔話伝承の研究』	
120	272	佐久間惇一	172	研究ノート・調査報告	古典型恙虫病をめぐる習俗-雄物川・最上川沿岸-	
120	273	佐久間惇一	187	書評	大藤時彦『日本民俗学史話』	
121	274	櫻田勝徳	22	論説・報告	民俗学と技術史との関係	
121	275	櫻田勝徳	32		洪沢敬三先生の逝去を悼む	
121	276	櫻田勝徳	57	論説	解説・技術伝承とその民俗調査について	
121	277	櫻田勝徳	67	報告	宝島の家普請に関する儀礼	
121	278	櫻田勝徳	69	その他	大間知篤三君の逝去を悼む	
122	279	佐々野好継	182	論文	「四間取り」の意味について	
123	280	佐藤暁	20	論説・報告	大分県日出町軒の井部落の同族団	

著者数	掲載点数	著者	号数	区分	タイトル	備考
124	281	佐藤節	20	論説・報告	大分県日出町軒の井部落の同族団	
124	282	佐藤節	34	報告	東九州の両墓遺跡について	
125	283	佐藤テル子	45	報告	年中行事を中心に 一宮城県伊具郡丸森町小坊木一	
126	284	佐藤利夫	99	論説と報告	佐渡海府の木綿以前	
127	285	佐藤紀子	120	論説・報告	関東地方の稻荷信仰と屋敷神	
128	286	佐藤正順	7	論説	牡鹿半島のミコ	
129	287	佐藤満洋	16	論説・報告	大御神社の甘酒祭り	
129	288	佐藤満洋	28	論説	大分県直入町の「山の神」像について	
129	289	佐藤満洋	42	報告	九重山群麓狩資料 一資料紹介一	
129	290	佐藤満洋	66	地方別調査研究の現況	大分県	
130	291	佐藤光民	1	報告	山形県温海町における焼畑慣行	
130	292	佐藤光民	2	報告	上墓と下墓	
130	293	佐藤光民	114	特集 養子慣行	山形県庄内地方における養子慣行一姉家督相続・中継相続との関連を中心として一	
131	294	三渡俊一郎	141	論説・報告	シャグジ(社宮神)の始源に関して	
132	295	椎名満里子	45	論説	三月節供	
133	296	潮地悦三郎	118	論説・報告	佐渡赤泊村腰細の若手組	
133	297	潮地悦三郎	119	論説・報告	佐渡の金北山参りと羽黒山参り	
133	298	潮地悦三郎	133	論説・報告	日本の再生信仰-遠地再生型について	
134	299	四角恒世	111	論説報告	婚姻儀礼と村落構造 一南会津伊南村青柳と桧枝岐の比較一	
135	300	篠崎征子	3	報告	籠餅 一千葉県山武郡九十九里町西野一	
135	301	篠崎征子	15	論説・報告	取上げ親子 一千葉県九十九里町附近一	
136	302	篠丸頼彦	9	論説	印旛沼の漁法	
136	303	篠丸頼彦	110	論説報告	印旛沼手賀沼の漁法	
137	304	柴田武	69	論説	鳥追い歌の変遷	
137	305	柴田武	92	論説と報告	同一文化を反映する神社分布と語彙分布	
138	306	柴田実	11	論説	祇園会覚書 一銚町と山鉾一	
138	307	柴田實	94	論説と報告	柳田国男とハイネの『諸神流竄記』	
138	308	柴田実	100	特集 日本民俗学の研究動向	民間信仰	
139	309	清水清	47	報告	荒川の運搬習俗	
140	310	清水大慈	217	研究ノート	社会的弱者の聖化の研究-仙台四郎伝承の発生と展開を中心として-	
141	311	白井永二	3	報告	豊橋周辺の両墓制	
142	312	白石昭臣	88	地方別調査研究の現況	島根県	
142	313	白石昭臣	92	論説と報告	島根の山中他界観	
142	314	白石昭臣	108	特集 霊山信仰	中国地方の霊山信仰 一両墓制に関連して一	
142	315	白石昭臣	170	研究ノート・調査報告	年中行事における麦作儀礼-その正と負の関わり-	
142	316	白石昭臣	199	論文	ムギの民俗-イネとの相克と論理-	
143	317	白水智	228	フォーラム シンポジウム報告	第52回年会公開記念シンポジウム ヤマの暮らし-その多様性と変容-「報告2 ヤマから歴史を考える」	
144	318	水流郁郎	95	論説と報告	薩摩半島の末子相続 一山川町成川の場合一	元日本大学教員
144	319	水流郁郎	107	論説と報告	北薩地方の相続慣行	
144	320	水流郁郎	114	特集 養子慣行	大隅地方のマイネゴ	
145	321	杉原丈夫	121	論説・報告	理論民俗学の開拓を	
146	322	鈴木欽也	109	論説報告	けいやく蓮名帳より見たる兄弟講の実態 一多古町北中宮・南和田の場合一	
147	323	鈴木満男	35	論説	南九州における双分制の特徴をもつ行事の文化史的意味 一民俗資料体系化の一つの試み一	
147	324	鈴木満男	130	論説・報告	清明と卯月八日-比較民俗学における中国モデルの周辺-	
148	325	諏訪典子	43	報告	長野県茅野市玉川字穴山の正月の行事	
148	326	諏訪典子	45	報告	茅野市玉川字穴山の小正月	
149	327	瀬尾治	107	論説と報告	早物語の伝承 一庄内地方を中心として一	

著者数	掲載点数	著者	号数	区分	タイトル	備考
150	328	関口修克	35	報告	秋田県山本郡二ツ井町の民俗	
151	329	関山守彌	13	論説・報告	ナンゴ(名子)の話 -岩手県二戸郡浄法寺町-	
151	330	関山守彌	107	論説と報告	昔話と民俗 -五島嵯峨島の場合-	
151	331	関山守彌	116	論説・報告	民謡と海女の伝承	
152	332	高江洲洋子	195	論文	通過儀礼における女性同士の贈答と役割-沖縄県東風平町高良の場合-	
153	333	高岡功	108	特集 霊山信仰	北陸白山の霊山信仰 -その神仏処遇と白シラについて-	
154	334	高橋九一	63	論説	若者組のこと -瀬川教授の質問を中心に-	
155	335	高橋春子	71	報告	沖縄八重山群島における民俗服飾	
155	336	高橋春子	160	特集 日本民俗学の研究動向 昭和58・59年	衣食住	
156	337	高橋礼子	107	論説と報告	機織の道 -東北地方の女性に見る-	
157	338	高松敬吉	109	論説報告	厄祓い考 -四十二歳の祝い-	元鹿児島大学教員
157	339	高松敬吉	122	論説・報告	『ビンソ考』	
157	340	高松敬吉	134	論説・報告	下北地方の死霊観-「子持ち石」の伝承-	
158	341	高谷重夫	3	論説	朽木村木地山の民俗について	
158	342	高谷重夫	15	論説・報告	熊野・平子の禁忌習俗 -滋賀県蒲生郡日野町-	
158	343	高谷重夫	21	論説	高槻市原のカンザ	
158	344	高谷重夫	64	論説	雨乞太鼓踊について	
158	345	高谷重夫	66	地方別調査研究の現況	大阪府	
158	346	高谷重夫	101	論説と報告	水をかき回して雨を乞うこと	
158	347	高谷重夫	121	論説・報告	雨乞法の類型	
158	348	高谷重夫	157-158	論説・報告	餓鬼の棚	
158	349	高谷重夫	174	研究ノート・調査報告	もらいまつり-盆行事の一問題-	
158	350	高谷重夫	198	研究ノート	『明月記』の盆	
159	351	滝口正哉	228	書誌紹介	西海賢二編『神と仏の相克』	
160	352	滝沢秀一	113	特集 民俗誌	地域住民の手で綴る民俗誌を	
161	353	宅野幸徳	178	研究ノート・調査報告	魚類の分布と漁具・漁法の関係-江の川全水域の事例的研究-	
162	354	竹内利美	100	特集 日本民俗学の研究動向	村制・族制	
163	355	竹岡智恵子	16	論説・報告	あんば様について	
164	356	竹折直吉	82	論説と報告	静岡の茶業と民俗	
165	357	武田明	1	報告	神輿と頭屋	
165	358	武田明	97	論説と報告	死霊の去来について	
166	359	武田正	128	論説・報告	「火」と「水」の昔話	
166	360	武田正	145	論説・報告	通夜の昔語り	
166	361	武田正	163	論説・報告	昔話「語り」の定着条件-家・灯火-	
166	362	武田正	180	研究ノート・調査報告	音を拾って語りに繋ぐ-昔話の語りの装置との関係-	
166	363	武田正	200	I 日本民俗学の回顧と展望	口承文芸と民俗学-昔話を通して-	
166	364	武田正	213	特集 日本民俗学の研究動向 I (1992-1996)	口頭文芸の新しいうねり(口承文芸)	
167	365	竹田聴洲	1	書評	桜井徳太郎『日本民間信仰論』	
167	366	竹田聴洲	4	論説	先祖祭と追善供養	
167	367	竹田聴洲	49	論説	常民という概念について -民俗学批判の批判によせて-	
168	368	多田伝三	77	地方別調査研究の現況	徳島県	
169	369	立原健甫	57	報告	茨城県笠間市片庭の二棟造民家	
170	370	田中磐	6	論説	信州松本地方の七夕人形の源流	
171	371	田中熊雄	9	論説	“浜くだり”の習俗	
171	372	田中熊雄	80	地方別調査研究の現況	宮崎県	
172	373	田中新次郎	22	論説・報告	山陰の葬制	

著者数	掲載点数	著者	号数	区分	タイトル	備考
173	374	田中眞治	147	論説・報告	岡山県の御鳥喰の事例-とくに玉野市碁石の場合-	
174	375	田辺悟	80	論説と報告	東北における蟹人の系譜	
174	376	田辺悟	160	特集 日本民俗学の研究動向 昭和58・59年	生業	
174	377	田辺悟	176	書評	北見俊夫『日本海島文化の研究-民俗風土論的考察-』	
174	378	田辺悟	207	書評	高桑守史『日本漁民社会論考-民俗学的研究-』	
175	379	田辺久子	28	論説	小豆の民俗	
176	380	田原久	106	特集 民俗博物館	民俗博物館構想序説	
176	381	田原久	170	研究ノート・調査報告	実験民俗学の提唱	
177	382	千葉徳爾	9	論説	民俗圏論の展開	元筑波大学教員
177	383	千葉徳爾	11	論説	豊後日田盆地周辺の狩猟伝承	
177	384	千葉徳爾	13	論説・報告	土佐地方狩猟聞書(1)	
177	385	千葉徳爾	14	論説・報告	土佐地方狩猟聞書(2)	
177	386	千葉徳爾	25	論説・報告	豊後国野津川町西神野の話	
177	387	千葉徳爾	28	書評	宮本常一著『瀬戸内海文化の基盤』を紹介し、あわせて所感を記す	
177	388	千葉徳爾	30	論説	日向東米良の狩猟伝承	
177	389	千葉徳爾	33	論説	九州狩文書の諸系統(一)	
177	390	千葉徳爾	34	論説	九州狩文書の諸系統(二)	
177	391	千葉徳爾	35	論説	九州狩文書の諸系統(三)	
177	392	千葉徳爾	36	論説	九州狩文書の諸系統(四)	
177	393	千葉徳爾	38	論説	九州狩文書の諸系統(五)	
177	394	千葉徳爾	57	報告	西山獵師について	
177	395	千葉徳爾	65	論説	山の神信仰の一考察 -ヲコゼ資料と重出立証法-	
177	396	千葉徳爾	70	論説	奥羽のいわゆるマタギ文書の系統について	
177	397	千葉徳爾	103	論説と報告	飛騨川下流域における山の神の祭祀	
177	398	千葉徳爾	113	特集 民俗誌	民俗誌の目的	
177	399	千葉徳爾	131	論説・報告	会津高田の市立方式についての修験の巻物	
177	400	千葉徳爾	146	書評	西山松之助『志ぶ羅の里-宿場町民俗誌-』	
177	401	千葉徳爾	157・158	特集 岡山年会	ヒロシマに行く話-ムラびとの広域志向性-	
177	402	千葉徳爾	160	特集 日本民俗学の研究動向 昭和58・59年	総説-学界動向の一面	
177	403	千葉徳爾	160	その他	萩原龍夫氏を悼む	
177	404	千葉徳爾	175	書評	天野武『野兎狩り』	
177	405	千葉徳爾	177	論文	「人の生きかた」について	
177	406	千葉徳爾	179	書評	宮本袈裟雄『天狗と修験者』	
177	407	千葉徳爾	193	書評	長野県編『長野県史民俗編第五巻総説Ⅰ 総説Ⅰ 概説』『長野県史民俗編第五巻総説Ⅱ さまざまな暮らし』	
177	408	千葉徳爾	194	調査報告	柳田國男の最終講演『日本民俗学の退廃を悲しむ』について	
177	409	千葉徳爾	215	研究ノート	柳田國男の初期民俗学研究法-自学とその成果を中心に-	
178	410	柘植信行	186	書評	梶木剛『柳田國男の思想』	
179	411	堤元	88	論説と報告	むらぎめ	
180	412	坪井洋文	124	特集 日本民俗学の研究動向 昭和52・53年	総説-日本民俗学の現代的課題-	
181	413	鶴岡静夫	92	論説と報告	伊雑宮の田植祭	
181	414	鶴岡静夫	138	論説・報告	柳田國男の伝説研究	
182	415	寺尾久美子	238	研究ノート	空間構成とノスタルジア-博物館の「昭和の暮らし」展示から-	
183	416	田地春江	130	論説・報告	備後三原地方の妙見信仰	
183	417	田地春江	145	論説・報告	備後西城八鳥地区の神々	

著者数	掲載点数	著者	号数	区分	タイトル	備考
183	418	田地春江	173	研究ノート・調査報告	備後比和町三河内の神々	
184	419	堂下卓志	203	論文	嘉祥の儀礼とウドン-麵食形態分析論-	
185	420	戸川安章	8	報告	湯殿山麓大網村と護身法加行	山形県の民俗学者
185	421	戸川安章	21	論説	民俗と仏教	
185	422	戸川安章	31	論説	修験道と民俗(上)	
185	423	戸川安章	32	論説	修験道と民俗(下)	
185	424	戸川安章	65	地方別調査研究の現況	山形県	
185	425	戸川安章	101	論説と報告	羽黒山麓における農耕儀礼と穀霊信仰	
185	426	戸川安章	200	I 日本民俗学の回顧と展望	柳田先生とわたくし	
186	427	徳井賢	105	論説と報告	ひらじまと南方文化	
187	428	土橋里木	93	地方別調査研究の現況	山梨県	山梨県の民俗学者
188	429	都丸十九一	1	論説	同族集団を支えるもの	群馬県の民俗学者
188	430	都丸十九一	65	論説	若者組と婚姻 - 榛名山東麓地方を中心として -	
188	431	都丸十九一	122	特集 社会科と民俗学	中学校社会科と民俗学	
188	432	都丸十九一	174	研究ノート・調査報告	餅なし正月と雑煮	
188	433	都丸十九一	179	研究ノート・調査報告	むかで神と竜神-赤城山信仰のふたつの面-	
189	434	富木友治	21	論説	鳩峯神社の信仰について	
189	435	富木友治	28	論説	八割の仁王祭	
190	436	直江広治	39	論説	屋敷神の祭場	
190	437	直江広治	142	その他	今野圓助氏を悼む	
191	438	中今信	24	論説・報告	民俗と政治 - 宮古と八重山の場合 -	
192	439	長岡克衛	10	論説	地方文化の運び手達 - 禰津「のの」巫女にふれて -	
193	440	長岡博男	17	論説・報告	民俗の地域差 - 加賀と能登の場合 -	
193	441	長岡博男	33	論説	民間医療の民俗とその基盤	
193	442	長岡博男	55	論説	疱瘡流しについて	
194	443	中窪寿雄	59	報告	奈良の東山中における山の神信仰の種々相と地域性	
195	444	長倉養輔	187	論文	沖縄本島北部における村落共同体相互の関係-ウンジャミ祭を通して見た-	
196	445	長澤壮平	250	論文	資源としての民俗文化の動態-岩手県岳神楽を例に-	元南山大学研究員
197	446	永田征子	103	論説と報告	九十九里浜の大地曳 - 作田紋平翁談 -	
198	447	長沼光照	39	報告	野積の社会組織 - 新潟県三島郡寺泊町野積中浜 -	
199	448	中野幡能	108	特集 霊山信仰	豊後国六郷山を巡る諸問題	
199	449	中野幡能	237	その他	段上達雄「中野幡能先生を偲ぶ」	
200	450	名嘉真宜勝	58	報告	沖縄の洗骨習俗 - 分布・呼称・時期について -	
201	451	中村彰	176	研究ノート・調査報告	東一口の宮座	
201	452	中村彰	181	研究ノート・調査報告	「人生相談」にみるイエ意識-現代民俗学のひとつの試みとして-	
201	453	中村彰	185	研究ノート	「人生相談」にみる結婚観	
201	454	中村彰	198	研究ノート	メディアのなかの男と女-「人生相談」にみる現代日本の夫婦-	
202	455	中村英二	200	III 日本民俗学会に望む	“日々のくらし”の記録化	
203	456	中村たかを	11	論説	山形県村山地方における村落の二つの類型	
203	457	中村たかを	14	論説・報告	多摩溪谷における村落の諸類型	
203	458	中村たかを	15	論説・報告	木曾大工のこと	
203	459	中村たかを	44	報告	民俗資料の保存管理について	
203	460	中村たかを	106	特集 民俗博物館	民具資料の保存管理	
203	461	中村たかを	112	特集 日本民俗学の研究動向 昭和50・51年	生業	
204	462	桑野(中村)孚美	15	論説・報告	親と仲人 - 杖突峠西麓地域の事例によつて -	
204	463	中村孚美	77	論説と報告	町と祭り - 秋田県角館町の飾山囃子の場合 -	
205	464	中村昌治	7	論説	八菅修験と菅の民俗と伝承	

著者数	掲載点数	著者	号数	区分	タイトル	備考
206	465	中村康隆	131	論説・報告	悪口と哄笑-祭儀の心核と外装-	
207	466	中村亮雄	11	報告	赤碕町の正月行事	
208	467	中山郁	222	フォーラム 資料と短信	六郷満山峰入り雑感	
209	468	西谷勝也	1	論説	田の神の去来	
209	469	西谷勝也	8	論説	狐狩り	
209	470	西谷勝也	12	論説	コト -兵庫県を中心にして-	
209	471	西谷勝也	22	論説・報告	丹波国波波伯部神社の造山の神事と人形操り	
209	472	西谷勝也	25	論説・報告	兵庫の山の民俗	
210	473	西村享	123	特集 折口信夫の民俗学	民俗学と古代学	
211	474	西村秀三	238	論文	開発計画と地域文化の行方-ある公園整備計画を題材として-	
212	475	西村美恵子	161	論説・報告	韓国の草墳をめぐる民俗	
213	476	任東権	31	学界動向	韓国民俗学の現状	
214	477	根岸謙之助	129	特集 城下町の民俗	職人の修業時代	
215	478	根本佐恵子	138	奄美大島字検村芦検調査報告	世界観の一考察	
216	479	ネリー・ナウマン	76	通説検討	田の神と山の神は果して交替するのか	
217	480	野口武徳	4	報告	家船の社会的制約	元成城大学教員
217	481	野口武徳	24	論説・報告	池間島における婚姻	
217	482	野口武徳	48	報告	沖縄池間島のトウカラアグ	
217	483	野口武徳	54	報告	沖縄池間島のお産と初出	
217	484	野口武徳	60	特集 民俗学の方法論	重出立証法に対する問題提起	
217	485	野口武徳	112	特集 日本民俗学の研究動向 昭和50・51年	総説-機能・構造主義的方法の展開-	
217	486	野口武徳	117	地方別調査研究の現況	沖縄県	
218	487	野崎一郎	38	報告	保戸島の民俗 -大分県津久見市-	
219	488	野田千尋	7	報告	大隅半島の氏神譚にみる“火の神”継承	
219	489	野田千尋	9	報告	大隅半島高山町森神社のツナマキ祭り	
220	490	野田三郎	29	論説	石棒と籠り堂と	
220	491	野田三郎	69	地方別調査研究の現況	和歌山県	
220	492	野田三郎	94	論説と報告	流葬を伴う両墓制について -紀伊日高川を中心にして-	
221	493	萩原秀三郎	195	書評	大林太良『正月の来た道-日本と中国の新春行事-』	
221	494	萩原秀三郎	212	研究ノート	中国東北地区のシャーマニズム調査報告-M・エリアーデの脱魂説は正しいか-	
221	495	萩原秀三郎	222	研究ノート	稲と鳥と太陽の祭祀	
222	496	朴桂弘	119	論説・報告	韓国における堂祭の民俗的構造について	
223	497	箱山貴太郎	19	論説・報告	小井田村 -村落共同体の変移-	
223	498	箱山貴太郎	42	論説	田の神の祭場 -岩のつく地名について-	
223	499	箱山貴太郎	52	報告	斎藤家の記録「上田市海野町」	
223	500	箱山貴太郎	62	報告	柳田家文書について	
223	501	箱山貴太郎	81	地方別調査研究の現況	長野県	
223	502	箱山貴太郎	168	論説・報告	民間伝承発足の頃	
224	503	橋川麻紀	180	研究ノート・調査報告	糸満漁民“しつけ”聞書	
225	504	橋本武	56	報告	萱刈握り飯について -猪苗代湖南の山村の場合-	
225	505	橋本武	92	論説と報告	山と里の事八日感覚 -会津地方の場合-	
225	506	橋本武	99	論説と報告	コボタの習俗	
225	507	橋本武	106	特集 民俗博物館	私のミニ民俗館	
225	508	橋本武	140	論説・報告	カッチキ百姓	
226	509	橋本鉄男	3	論説	朽木谷の神主 特にその装束の持つ意味について	
226	510	橋本鉄男	10	論説	君ヶ畑氏子狩帳	
226	511	橋本鉄男	10	論説 付録	年表「氏子狩年表」	

著者数	掲載点数	著者	号数	区分	タイトル	備考
226	512	橋本鉄男	25	論説・報告	君ヶ畑と東北の氏子狩(上) - 君ヶ畑氏子狩帳の実証的研究・東北篇第一部 -	
226	513	橋本鉄男	26	論説	君ヶ畑と東北の氏子狩(下) - 君ヶ畑氏子狩帳の実証的研究・東北篇第一部 -	
226	514	橋本鉄男	61	報告	木地師戸籍	
226	515	橋本鉄男	68	地方別調査研究の現況	滋賀県	
226	516	橋本鉄男	80	論説と報告	たねの覚 - 近江国高島郡角川村清水彦作家稲作資料(1) -	
226	517	橋本鉄男	111	論説報告	椀連考	
226	518	橋本鉄男	113	特集 民俗誌	私の民俗誌体験	
226	519	橋本鉄男	121	論説・報告	漂泊生業者論への視角	
226	520	橋本鉄男	140	書評	井上鋭夫『山の民・川の民-日本中世の生活と信仰-』	
226	521	橋本鉄男	200	I 日本民俗学の回顧と展望	民俗調査研究の回顧-昭和40年代後半以降の滋賀県の場合-	
227	522	花島政三郎	41	論説	部落自治の運営と宮座 - 滋賀県永源寺町佐目部落の事例 -	
228	523	浜口一夫	14	論説・報告	佐渡の鳥言葉と昔話	
228	524	浜口一夫	154	特集 死者をめぐる民俗 - 岡山年会シンポジウムに向け	佐渡の葬送習俗-死体の扱いと泣き女のこと-	
228	525	浜口一夫	224	書誌紹介	野村純『新・桃太郎の誕生-日本の「桃ノ子太郎」たち-』	
229	526	浜田数義	155	論説・報告	すくも焚く考	
230	527	林道明	106	特集 民俗博物館	民俗博物館の役割・意義・問題点	
231	528	早瀬保太郎	50	報告	伊賀の宮座	
231	529	早瀬保太郎	73	論説と報告	伊賀の山の神まつり - 通称「カギヒキ」神事 -	
232	530	比嘉政夫	39	論説	村落の祭祀組織とくハラ>の祭祀組織 - 沖縄南部における事例から -	
233	531	彦坂浩子	162	論説・報告	愛知県豊橋市老津町の昔話-オボトの伝承を中心に-	
234	532	平野文明	86	論説と報告	群馬県倉淵村のおしりようさま	
234	533	平野文明	106	特集 民俗博物館	無形民俗資料の収集・利用の意義と問題点	
235	534	平山敏治郎	14	論説・報告	縁日と開帳	
235	535	平山敏治郎	60	特集 民俗学の方法論	亀山慶一氏の文章を読んで	
235	536	平山敏治郎	100	特集 日本民俗学の研究動向	年中行事	
236	537	福田敏一	166	書評	『日本民俗文化大系11都市と田舎-マ子の生活文化-』	
237	538	藤井正雄	208	書評	佐野賢治『虚空蔵菩薩信仰の研究-日本的仏教受容と仏教民俗学-』	
238	539	藤崎康彦	152	書評	今村充夫『日本の民間医療』	
239	540	藤浪泰	58	報告	静原の葬送習俗	
240	541	細川敏太郎	1	報告	ボテの家	
240	542	細川敏太郎	2	報告	讃岐粟島の迎え火その他	
240	543	細川敏太郎	3	報告	伊吹島葬制拾遺	
240	544	細川敏太郎	6	報告	トンボガミ後日譚 - 「西讃の蛇」追記 -	
240	545	細川敏太郎	10	報告	裏側の記	
240	546	細川敏太郎	11	報告	咳の神、産の神	
240	547	細川敏太郎	15	論説・報告	灌頂川	
240	548	細川敏太郎	16	論説・報告	観音寺沿海の乗りぞめ	
240	549	細川敏太郎	18	論説・報告	ろんじ	
241	550	堀一郎	4	論説	岐路に立つ欧米の民俗学	元東北大学教員
242	551	堀内正文	7	報告	狐の話 - 宮城県本吉郡気仙大島 -	
242	552	堀内正文	16	論説・報告	伝説二題 - 宮城県本吉郡気仙大島 -	
243	553	堀哲	65	論説	尾三沿海部の信仰と意識構成概観	
243	554	堀哲	74	地方別調査研究の現況	愛知県	
244	555	堀年子	45	報告	柳井地方の着物	
245	556	本田安次	5	論説	石垣島の穂利祭	民俗芸能の研究者
245	557	本田安次	8	書評	倉林正次『芸能風土記』・三隅治雄『郷土芸能』	
245	558	本田安次	15	論説・報告	御柱から幣束まで	

著者数	掲載点数	著者	号数	区分	タイトル	備考
245	559	本田安次	100	特集 日本民俗学の研究動向	民俗芸能	
246	560	前野雅彦	248	論文	伝承される開拓	
247	561	真木一平	8	報告	弓祈禱 -愛媛県北条市猪木-	民俗芸能の研究者
247	562	真木一平	10	報告	九王の獅子舟	
247	563	真木一平	11	報告	愛媛の弓の行事	
247	564	真木一平	22	論説・報告	日吉神社の御頭神事 -愛媛県今治市野間-	
248	565	牧田茂	60	特集 民俗学の方法論	資料の年代をめぐる	
248	566	牧田茂	110	論説報告	和歌森太郎氏を悼む	
248	567	牧田茂	200	I 日本民俗学の回顧と展望	民俗学との六十年	
249	568	牧野清	83	その他	喜舎場永珣先生を偲ぶ -その人物と業績-	
250	569	町田葉子	212	研究ノート	越後秋山郷における庚申講の形成過程-オオド・コド・マゴドから-	元神奈川大学教員
251	570	松岡利夫	72	地方別調査研究の現況	山口県	
252	571	松岡実	2	報告	浄瑠璃二題	
252	572	松岡実	3	報告	神保会とかたげ市 -大分県直入郡宮処野神社-	
252	573	松岡実	4	報告	亥の子と大黒信仰-大分県日田郡津江地方-	
252	574	松岡実	11	報告	心院の雨乞 -大分県宇佐郡安心院町-	
252	575	松岡実	11	報告	コダイ(大恩寺の火祭り) -大野郡朝地町板井迫-	
252	576	松岡実	17	論説・報告	木引歌と茶摘歌・田植歌 -大分県日田郡前津江村-	
252	577	松岡実	27	報告	盃蘭盆供養の「庭いで」口上	
252	578	松岡実	28	論説	山岳信仰の分布からみた中世修験と近世修験	
252	579	松岡実	34	論説	小一郎信仰について -神家と古-霊との関係-	
253	580	松本信広	26	論説	古代の海上交通	
254	581	馬淵東一	41	論説	波照間島その他の氏子組織	
255	582	丸谷しのぶ	161	論説・報告	源義朝公御最期之御絵解の成立-知多半島大御堂寺大坊の縁起を中心に-	
256	583	右田伊佐雄	174	研究ノート・調査報告	まりつきのテンポとリズム-手まり歌記録のための実験民俗学的アプローチ-	
257	584	三崎一夫	63	報告	宮城県松島の年中行事 -根廻の阿部清一氏宅の場合-	
257	585	三崎一夫	65	地方別調査研究の現況	宮城県	
257	586	三崎一夫	154	特集 死者をめぐる民俗 -岡山山年会シンポジウムに向け	陸前地方の死者をめぐる民俗	
258	587	水沢謙一	6	論説	昔話に直結した諺・俗信	新潟県の昔話研究者
258	588	水沢謙一	53	報告	運定め話と産神信仰	
259	589	水谷秀義	4	報告	志摩神島の盆行事について	
260	590	水原渭江	30	論説	若狭大島に残る音楽	
260	591	水原渭江	118	論説・報告	越中婦負郡の熊野神社に伝える稚児舞楽の研究-越中越後の稚児舞楽についての報告(三)	
261	592	三隅治雄	123	特集 折口信夫の民俗学	折口信夫の芸能史研究の方法-早川孝太郎との対照-	民俗芸能の研究者
262	593	三谷栄一	123	特集 折口信夫の民俗学	異郷意識と「まれびと論」私見-折口信夫先生の方法-	
263	594	三石泰子	86	論説と報告	雪靴の方言の歴史	
263	595	三石泰子	92	論説と報告	同一文化を反映する神社分布と語彙分布	
264	596	宮尾しげを	93	論説と報告	印度のメ飾り	
265	597	宮城栄昌	40	論説	奄美諸島のノロについて	
266	598	宮崎進	26	報告	鳥居のある墓 -秋田市山谷字野田の場合-	
266	599	宮崎進	29	論説	秋田の十三塚考	
267	600	宮崎典也	52	報告	萩の武家の正月規式	
268	601	宮田登	20	論説・報告	村と講集団 -大阪府豊能郡西能勢町上山辺の場合-	元筑波大学教員
268	602	宮田登	21	論説	山岳信仰と講集団	
268	603	宮田登	27	報告	美作のコモリ社	
268	604	宮田登	28	論説	「生き神」信仰の発現	

著者数	掲載点数	著者	号数	区分	タイトル	備考
268	605	宮田登	30	書評と紹介	マリノフスキー『文化変化の動態』	
268	606	宮田登	60	特集 民俗学の方法論	文献と伝承	
268	607	宮田登	148	特集 日本民俗学の研究動向 昭和56・57年	総説－民俗学の新しい潮流	
268	608	宮田登	216	特集 日本民俗学の現在 第 1章 民俗の現在	「靈魂の行方」再考	
269	609	宮原兎一	44	報告	濟州島の見聞	
270	610	宮本演彦	5	報告	狩俣の村	
270	611	宮本演彦	46	報告	『狩俣の村』補遺－ウヤガムについて－	
271	612	宮良高弘	160	特集 日本民俗学の研究動向 昭和58・59年	北海道の民俗文化研究	
271	613	宮良高弘	189	特集 北海道の民俗	日本民俗学の展開と北海道	
271	614	宮良高弘	219	フォーラム 資料と短信	自然環境の克服とそれへの適応 その過程にもたらされた生活文化の形成と変容	
272	615	村崎真智子	185	論文	衣そそぎの神事-阿蘇神社大宮司の即位儀礼-	
272	616	村崎真智子	193	研究ノート	阿蘇の大魚と鯰	
272	617	村崎真智子	198	研究ノート	阿蘇神社のレガリア	
272	618	村崎真智子	233	研究ノート	阿蘇神社祭祀における女性の役割	
273	619	村松いづみ	107	論説と報告	ミコ神信仰－西美作地方を中心として－	
274	620	最上孝敬	2	書評	西谷勝也「祭祀と村落組織」	元日本大学教員
274	621	最上孝敬	2	書評	平瀬抛英「盆の先祖祭とナマボトケの問題」	
274	622	最上孝敬	3	書評	竹田旦「神津島の漁業と若者集団」	
274	623	最上孝敬	3	書評	黒木章「殿と名子」	
274	624	最上孝敬	4	書評	伊藤幹治「奄美の神祭」	
274	625	最上孝敬	6	書評	国学院大学民俗学研究会『三十二年度民俗探訪』	
274	626	最上孝敬	6	書評	豊中市立民俗館調査報告第一輯『摂津西能勢のガマの研究』	
274	627	最上孝敬	9	書評	我妻東策『嫁の天国－志摩の隠居農場制』	
274	628	最上孝敬	15	書評	和歌森太郎編『くにさき』	
274	629	最上孝敬	96	論説と報告	沈鐘伝説についての一考察	
274	630	最上孝敬	100	特集 日本民俗学の研究動向	人生儀礼	
274	631	最上孝敬	110	論説報告	淡水漁法について	
275	632	森瀬貞	88	論説と報告	長崎県におけるメーカキ(前掛)の実態－九州の残存服飾－	
275	633	森瀬貞	122	論説・報告	壱岐島の花つみ袋について	
276	634	門馬幸夫	225	フォーラム シンポジウム報告	向島博覧会セッション「民俗学からみた向島」	
277	635	安澤菊江	172	研究ノート・調査報告	産泰信仰-埼玉県下の事例を中心に-	
278	636	安間清	8	論説	早物語研究の一齣	
278	637	安間清	47	報告	「早物語覚え書」補遺その他	
278	638	安間清	53	報告	くらげの骨	
278	639	安間清	59	報告	ちよぼくれ断想	
279	640	安本真知子	62	報告	静岡県安倍郡玉川村産育聞書	
280	641	柳田八枝子	59	報告	アメリカ合衆国における口承文芸研究の最近の傾向	
281	642	矢野光子	42	論説	救荒食物の民俗	
282	643	矢野せい子	115	論説・報告	ゆびぬき考－皿つきゆびぬきの調査から－	
283	644	山口麻太郎	67	地方別調査研究の現況	長崎県	
283	645	山口麻太郎	93	論説と報告	キネカケ祭について	
283	646	山口麻太郎	95	論説と報告	郷土学の必要性と可能性を考える	
283	647	山口麻太郎	100	論説と報告	郷土と民間伝承について	
283	648	山口麻太郎	113	特集 民俗誌	民俗誌私論	
283	649	山口麻太郎	118	論説・報告	郷土生活の伝承性について	

著者数	掲載点数	著者	号数	区分	タイトル	備考
283	650	山口麻太郎	123	特集 折口信夫の民俗学	「郷土生活の伝承性」の訂正と追記	
284	651	山口賢俊	18	論説・報告	民具伝播のすがたについて二、三 - 探訪への一提案として -	
284	652	山口賢俊	73	地方別調査研究の現況	新潟県(佐渡を除く)	
285	653	山下文武	10	報告	煙草の民謡	
286	654	山城善三	24	論説・報告	塩谷海神祭	
286	655	山城善三	28	論説	糸満町の綱引	
287	656	山田弘通	42	報告	象頭山	
288	657	山中正夫	168	論説・報告	二つの常民概念についての疑問-日本民俗学のゆくて-	
289	658	山本修之助	68	地方別調査研究の現況	佐渡	
290	659	山本明	87	論説と報告	秋山郷における葬送習俗	
291	660	弓場清	205	研究ノート	山峡の町の歌舞伎とその舞台-小畑「三嶋座」を中心に-	
292	661	弓山達也	222	フォーラム 研究活動	宗教情報リサーチセンターの利用について	
293	662	横山旭三郎	171	研究ノート・調査報告	新潟県の十二山の神	
293	663	横山旭三郎	176	研究ノート・調査報告	七谷地区の寒倉講-附・新潟県内のカノクラ講-	
294	664	依田千百子	147	書評	朴桂弘『韓国の村祭り』	
295	665	劉寒吉	107	地方別調査研究の現況	福岡県	
296	666	隆なおみ	162	論説・報告	南九州における団子の研究	
297	667	湧上元雄	186	論文	沖縄の祭祀と世界観-久高島の事例を通して-	
298	668	和島俊二	14	論説・報告	石川県珠洲市正院町平床の若衆講	
299	669	渡部章代	111	論説報告	志摩の村付合い - 船越地区のギリジュウギー	
300	670	渡辺行一	8	報告	長谷の風祭	
301	671	渡辺赳夫	18	論説・報告	故小林存先生のことども	
302	672	渡辺友左	118	論説・報告	鳥羽市相差の宮座組織の年令秩序の原理	
303	673	和田文夫	6	報告	辨天田その他	
303	674	和田文夫	16	論説・報告	弁天田その他	
303	675	和田文夫	94	論説と報告	「あんば」と「おんば」	
303	676	和田文夫	114	特集 養子慣行	聶談義	
303	677	和田文夫	221	追悼	追悼 山口弥一郎氏 山口先生の死を悼む	
304	678	和田正洲	3	書評	酒井卯作『稲の祭』	
304	679	和田正洲	19	論説・報告	ニワバ	
304	680	和田正洲	106	特集 民俗博物館	民俗学博物館論	
304	681	和田正洲	181	その他	追悼 大藤時彦氏(日本民俗学会名誉会員)	
304	682	和田正洲	200	I 日本民俗学の回顧と展望	学会運営・理事会の立場から	
305	683	門屋光昭	224	フォーラム 博物館活動	七歳になった鬼っこ-北上市立鬼の館の学芸活動-	
306	684	姜竣	224	フォーラム シンポジウム報告	第七八一回談話会 シンポジウム 来日民俗学者の見た日本民俗学-開かれた学をめざして「目と耳の民俗学」	
307	685	野堀正雄	224	フォーラム 研究活動	みんみんぜんみの会(旧称 新潟県民俗学関係機関連絡会議)	
308	686	小林笑子	229	追悼	追悼 大藤ゆき氏 大藤ゆき先生を偲ぶ	